



けろぼろと

http://www.tsurumaru.net/ 題字：内門亮子 (24 回卒)

2015年4月10日

【発行】

東京鶴丸会事務局

〒231-0821 横浜市中区本牧原 21-6-1010

TEL：080-1143-3254

東京鶴丸会会長：榎田 卓央 (32 回卒)

編集責任者：岩下 洋子 (32 回卒)

心から「楽しめる」東京鶴丸会であるために、会長就任のご挨拶

東京鶴丸会会長 榎田 卓央 (32回卒)

私たちが幹事学年の二〇一一年、先輩方から「幹事学年の仕事を楽しんで！」と言われました。すぐ上の三十一回卒の先輩方を見習いながら、自分たちのオリジナリティをどう出そうかと、同期が集まるとは、準備作業を進めたものでした。しかし東日本大震災が発生し、特に人的部分で準備に苦慮しました。そうした中、当時の理事会の方々が緊急の理事会を開催して頂き、多くの先輩方に「困り事があつたら、何でも言いなさいよ。加勢をするよ」「困難が生じても、皆で知恵を出せば解決できるよ。大丈夫だよ。みんな鶴丸出身だがね。」と温かい助言を頂いたことが今でも忘れられません。先輩方の温かいお気持ちとお心遣いに感謝することばかりでした。一中、一高女、夜間課程、そして鶴丸。年代を超えて多くの同窓生が集うこの東京鶴丸会の一員で良かった！と実感する日々を、その時以来送っております。

東京鶴丸会の会長職を仰せつかったから、多くの先輩方に直接お話を伺う貴重な機会に恵

まれています。また、同期や若い方々とも率直に語り合える場面も増えてきました。先輩、一回卒の大山勝美先輩のお別れの会に出席して参りました。東京鶴丸会の多くの先輩方がお越しになって、鬼籍に入られた大山先輩の様々な思い出話をご紹介いただきました。昨年、おはら祭りについて十九回永野先輩が大山先輩にお話しされた時に、「永野君、早よせんと、オイには時間が無かたつど」と、ご自身の健康状態を吐露されながらも、常に鶴丸高校や後輩のことをずっと気に掛けていらつしゃつたこと。政治と言われている中国や韓国との文化面での交流を図る為に、大変な苦労をされたこと。ここには書き切れないほどのいろいろな話が紹介されました。そしてご令室の「遠い鹿児島の大地と風が、夫の背中を強く押ししてくれた、そんな気がします。好きなことや愛する後輩の為に出来ることに全力で取り組んだ人生でした」との結びの言葉に、感銘を受けました。

もちろん他の先輩方にもご紹介

介したい逸話は多くあると拝察します。多くの先輩方が鹿児島から遠く離れたこの地で、母校や後輩を常に思い、この同窓会組織を運営されてこられたそのご苦労には、本当に頭が下がる思いでいっぱいです。来年、総会懇親会は節目の五十回を迎えます。全員でお祝いしましょう。しかし、将来に目を転じれば課題もあります。少子高齢化問題が言われて久しいですが、東京鶴丸会も例外ではありません。年々減少していく幹事学年を担う若い方々の負担をいかに調整し、多くの卒業生に楽しんで頂ける同窓会組織であり続ける為に何をすべきか？

課題解決には、冒頭の先輩方の助言が一番の特効薬であることは間違いありません。後輩たちの困り感に寄り添い、知恵を出し合つて、参加されている会員の皆さまの最大幸福を考える、そんな理事会運営を微力ながら行つて参ります。その為にも理事会の仕事を楽しませて頂ければ…と思うこの頃です。

東京鶴丸会 最近の主な活動

2014
1月
・第1回世話人会
(幹事学年 35回卒)

4月
・第2回世話人会
・新人歓迎会開催
・会報第17号発行

5月
・渋谷・鹿児島おはら祭り
東京鶴丸連が出席

6月
・第48回総会・懇親会開催

7月
・GO鶴セミナー開催

10月
・鶴ナビ開催
・第5回ゴルフコンペ開催

1月
・世話人会
(幹事学年 36回卒)

4月
・会報第18号 (本誌) 発行

2015

2014



修学旅行中の鶴丸高二年生が卒業生をその職場に訪問するG O 鶴セミナーが、二〇一四年七月一七日に実施され、三百名余の生徒が五十四事業所の先輩を訪ねました。受け入れてくださった卒業生の皆さまには、この場で改めてお礼を申し上げるとともに、鶴丸の伝統行事になりつつある当セミナーに、引き続きより多くの卒業生のご参加、ご協力をお願いいたします。

訪問を終えた生徒から、以下のような感想が聞かれました（一部抜粋）。

○修学旅行の中で、このG O 鶴セミナーが、想像していたものよりもはるかに楽しく、一番密度の高い経験をする時間になりました。

○教科書の中だけの話で終わらせるのではなく、それを昇華するということを意識したうえで、普段の学習に取り組んで

いこうと思いましたが、鶴丸での学習は大学受験だけでなく、社会で活躍していくうえで重要だということを感じました。勉強に熱心に励みたいと思うと同時に将来への希望が広がった。

○先輩のような世界に希望が与えられる人間になるためにも、今は日々の勉強に励み、小さな努力を積み重ねていこうと決意しました。

○今回の訪問を通して私は進路に対する考え方が大きく変わりました。

○興味のある仕事につける喜びや、仕事をする上での社会的責任を学ぶことができた。

○自分をしっかり持った先輩方のかっこいい姿に強く憧れを感じました。

○自分の将来の夢に近づくためにも何事も積極的に吸収して夢を追い続けていこうと思えました。

一方卒業生からは、多くの方から是非来年も受け入れたいとの意向とともに、次のような感想を頂きました（一部抜粋）。

○彼らの態度は高く、何から何まで学ぼうという姿勢が持てました。

○私も自身を振り返る機会となり、気持ちを新たにすることができました。

○職場の人間にも非常に刺激になったようでした。

○鶴丸の職場訪問は他に例を見ない行事だと思えます。生徒一人一人にとつて貴重な経験になると思いますので、今後引き続きそのことを期待します。

○引き続きG O 鶴セミナーが

2014年度 受入事業所（あいうえお順）

- | | |
|----------------------|--|
| 1 青山耳鼻咽喉科 | 28 帝京大学医学部付属病院 |
| 2 あさひ法律事務所 | 29 株式会社電通 |
| 3 イービーエス株式会社 | 30 東京エレクトロン株式会社 |
| 4 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 | 31 東京学芸大学 |
| 5 エーザイ株式会社 | 32 株式会社東芝 |
| 6 株式会社エックスネット | 33 東洋エンジニアリング株式会社 |
| 7 NTT コムウェア株式会社 | 34 東レ・ダウコーニング株式会社 |
| 8 株式会社 NUC | 35 長島・大野・常松法律事務所 |
| 9 株式会社 OKI プロサーブ | 36 株式会社日建設計 |
| 10 キヤノン株式会社 | 37 医療法人社団日心会総合病院一心病院 |
| 11 共同通信社 | 38 日本アイ・ビー・エム株式会社 |
| 12 空想科学研究所 | 39 一般財団法人日本海事協会 |
| 13 高エネルギー加速器研究機構 | 40 日本銀行 |
| 14 國學院大学経済学部 | 41 日本航空株式会社 |
| 15 株式会社コスモスイニシア | 42 日本地域情報振興協会 |
| 16 五洋建設株式会社 | 43 独立行政法人農業環境技術研究所 |
| 17 株式会社坂倉建築研究所 | 44 農林中央金庫 |
| 18 清水建設株式会社 | 45 株式会社日立製作所 |
| 19 順天堂大学医学部付属病院 | 46 一橋大学 |
| 20 公益社団法人消費者関連専門家会議 | 47 富士通フロンテック株式会社 |
| 21 新日鐵住金株式会社 | 48 株式会社ベネッセコーポレーション |
| 22 総合守谷第一病院 | 49 株式会社翻訳センター |
| 23 宗村法律事務所 | 50 三菱東京 UFJ 銀行 |
| 24 ソフトバンクテクノロジー株式会社 | 51 明治大学理工学部 |
| 25 ソニー株式会社 | 52 森・濱田松本法律事務所 |
| 26 参議院 | 53 税理士法人山田&パートナーズ/
山田コンサルティンググループ株式会社 |
| 27 中外製薬株式会社 | 54 LOYENS & LOEFF |

初出場の「マスターズ甲子園」、東京鶴丸会からも複数参加!

2014年11月16日（日）、鶴丸野球部OBチームが鹿児島県代表として初出場、三重県代表の宇治山田高校OBチームと、対戦しました。

東京鶴丸会からも、選手として・アルプススタンドでの応援団と、複数の方々に参加されました。近畿同窓会をはじめとして、鹿児島・各地の同窓会からの参加もあり、熱い声援を送りました。

試合は残念ながら4-7で敗れてしまいましたが、全選手が出場して活躍、大いに盛り上がりました。



就職活動を開始する大学生、大学院生のみなさんへ

就職活動支援セミナー『鶴ナビ2015』を今秋も開催します！

これまでの自分の人生を振り返り、今後の人生を考える『就職活動』。

大きな不安とともに活動している大学生、大学院生のみなさんも多いことと思います。

東京鶴丸会では、そんな方々を強力にサポートします。

各界で活躍する鶴丸のOB、OGの協力の下、就職活動中の方を対象にしたセミナー『鶴ナビ』を二〇〇九年からスタート致しました。

鶴丸三八回卒で、就職対策の専門学校で講師を務めている角倉裕之さんの講演や、企業の最前線で活躍されている先輩諸氏が業界別にテーブルに分かれて学生と話をするプログラムなど、就職活動をする学生にとって非常に貴重な場になると思います。

七回目を迎えた昨年は、十月四日(土)に開催。就職活動解禁の後ろ倒しの影響からか、八名の学生の参加に留まりましたが、社会人は十八名も参加しました。



最新の就職活動対策が盛り込まれた角倉さんの講義は、参加がしている学生と同じような年齢の子供を持つOB、OGにとっても、熱心に耳を傾ける内容となりました。

「就活については不安だらけでしたが、アットホームな場所での鶴丸の先輩に話を聞けて、自信とやる気がわきました。」

「自分の内面を見返すことや就職活動について大切な話を聞けたと思います。」

「今まであまり関心なかった業界にも新たな発見があり、興味を持ってました。」

(参加者アンケートより抜粋) と言った声をいただき、好評でした。

鶴ナビは、過去学生として参加したOB、OGが、今度は社会人として協力、参加していただきます。都市銀行に就職した方が「自分の就活のスタートはこの鶴ナビで、その時に聞いた話、親切にしてくれた先輩に本当に感謝している。だから今度は自分が鶴丸の後輩に同じようにアドバイスしてあげたい。」という言葉を貰いました。

八回目となる今年も、秋(十一月頃)の開催を予定しています。詳細は東京鶴丸会のホームページで、八月の上旬頃ご案内致します。また、六月六日(土)の東京鶴丸会総会の会場でも、案内チラシの配布や参加の申し込み受付を行います。この『鶴丸愛』が溢れた会場で、今年もみなさんをお待ちしております！

第18回 渋谷・鹿児島おはら祭



2015年 5月17日 (日) 12:50~16:00
渋谷 道玄坂・文化村通りにて開催！

東京鶴丸連は、毎年5月中旬、渋谷109前をメイン会場として開催される「渋谷・鹿児島おはら祭」に、第1回から連続出場してまいりました。

2010年はグランプリ、2013年には県知事賞を受賞！
昨年は61名の踊り手+13名のボランティアで参加！

今年も校章のシンボルである鶴をデザインした法被をまとい、空を翔るがごとく軽やかで魅せる踊りを披露したいと思います。どうぞ本年も皆様のご支援・ご声援をよろしくお願いします。



※踊り手も大募集中です！

※お問合せは、tkytsurumaruren.ope@gmail.com まで。

詳しくは・・・ [東京鶴丸連](#)

2015年(第7回) ゴルフコンペのお知らせ

東京鶴丸会ゴルフ大会も、卒業生の交流の場として回を重ねて参りました。前回(第6回)は2014年10月25日土曜日、秋晴れの絶好のコンディションのもと、千葉県茂原市の真名カントリークラブ ゲーリー・プレーヤーコースにて開催され、男女合わせて40名の方に参加頂き、盛況のうちに閉幕することができました。

さて、第7回となる2015年度は、

10月24日土曜日 真名カントリークラブ真名コース

で開催します。今回も10組40名募集予定です。多少の人数の増減は可能でございます。また、ゴルフ場関連施設のホテル、コテージでの前泊も可能ですので、申し込みの際に前泊希望を申し出て頂けますようお願いいたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。同期の方々と誘い合って頂ければ、組合せも出来る限り要望に沿いたいと思っておりますので、併せて申込みの際にお伝えください

参加申込み、お問合せは下記アドレスまでお願いします。
tokyo.tsurumaru.golf@gmail.com

申し込み期限は2015年8月31日
に設定いたしますが、**先着順**とさせていただきます。

募集人数になり次第、締め切らせていただきますことをご承知ください。

担当 有蘭豊・浜田良和(32回卒)、西園裕一(33回卒)

第四十八回総会・懇親会のお礼とご報告（鶴丸生でホントに良かった！）

第四十八回 東京鶴丸会総会・懇親会 準備委員長

青屋 達雄（35回卒）

第四十八回東京鶴丸会総会・懇親会は、二〇一四年六月二八日、おかげさまで盛会のうちを終了することが出来ました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

今回は、永年お世話になった目黒雅叙園から、会場を品川のTKPガーデンシティ(旧パシフィックホテル)に移しての開催となりました。前年まで立食で先輩方がかなり窮屈な思いをされていたので、全員着席できる会場をと準備委員会立ち上げ当初から会場移転の検討を進め、縁あってTKPと条件が折り合い、理事会のご了解も得て実現させることが出来ました。当日多くの参加者の方々から、「ゆつくり過ごせました」とお褒めの言葉を頂き、報われた思いがしております。

創立百二十周年記念の年となった今回のテーマは「時を紡ぐ人を結ぶ。鶴が舞う。」時という縦糸を、人という横糸で結び、鶴がさらに大きく飛翔することをイメージしたマークと共に、鹿児島県の総会と統一テーマにしました。今回の懇親会では先輩幹事の皆様の時ほど派手な催しは無かったかもしれませんが、冒頭では鹿児島島の同期が作成した一中一高女から120年の歴史を振り返るビデオが放映され、重厚感漂う映像に会場がキリッと引き締まりました。

歴代の校長先生からのメッセージ映像には、若い諸君からも歓声が上がると、オーブニングで会場の一体感を醸成するにもつて来いの企画だったと思います。

かごしま遊楽館とのコラボで抽選会や即売会なども試みてみましたが、鹿児島県関係者の方々の打ち合わせの流れで、県の公認ゆるキャラ「ぐりぶー」をお借りすることができ、会場盛り上げに一役買って貰えたと思います。また、同期の皆様テーブルに伺って写真を撮り鹿児島島の総会懇親会場に送るという企画は、ベタなようにも思えました。当日事情があつて会場に来られなかった家族や仲間にも持ち帰れないかというお問い合わせを頂くなど、思いがけずハートウォーミングな反響もあり嬉しい誤算でした。

前年の九月、三四回の先輩方から幹事引継を受けた我々三五回の準備委員会は、立ち上げ当初十数人のメンバーしか集まらない会合が続く、先輩方のように組織立った運営が出来るかどうか極めて不安のまま進み始めましたが、「人集めには女子力がイチバン！」と仰っていた先輩の言葉通り、コアメンバーに加わり始めた数人の女子が徐々にネットワークを広げてくられて、最終的には鹿児島島からの援軍も含め、百二十名余りの

同期が総会当日に集いました。幹事学年として大過なく運営できたことに加え、中には卒業以来ほぼ三十年ぶりという旧友との再会も少なからずあり、旧交を温めるまたとない機会となりました。総会本番から半年以上経ちましたが、そんな仲間たちとの不定期臨時同窓会（つまり「飲んかた」）は今も続いています。これからもそんな仲間達との絆を大事にしていきたいと思えます。鶴丸生であつて本当に良かった！



幹事学年 35 回卒

第48回東京鶴丸会会計報告 2013(平成25)年8月1日～2014(平成26)年7月31日

支出		収入	
摘要	金額(円)	摘要	金額(円)
		前年度繰越	4,045,996
本部会計(会報・同窓会総会案内・本部活動に関するもの)			
第48回総会案内印刷費	507,937	年会費	1,191,000
通信費	334,419	受取利息	435
世話人会関連費	126,430	寄付金	52,315
振替手数料他	124,158		
「はるばると」印刷費	86,400		
ご祝儀(渋谷おはら祭)	40,000		
鹿児島総会	101,440		
ホームページ作成、運営費	304,260		
理事会運営費	79,070		
鶴ナビ運営費	44,033		
通信費・振込手数料他	6,261		
計	1,754,408	計	5,289,746
		本部会計収支差額 ①	3,535,338
幹事学年会計(同窓会総会に関するもの)			
第48回総会会場費	3,630,122	第48回総会会場費	4,058,000
運営費	349,762	祝金・寄付金	517,248
プログラム・企画制作費	147,986	広告収入	540,952
幹事会等諸費	435,450	受取利息	125
新卒生親睦会費	83,755		
計	4,647,075	計	5,116,325
		幹事学年会計収支差額 ②	469,250
		次年度繰越 (①+②)	4,004,588